

本 工 事 数 量 集 計 表

No. 1

工種・細目	規格	算 式	設計数量	単位	備考
落石防護柵工					
ロープロックネット材料		1.00	1.0	1	
金網・ロープ設置	ORN-S-4.0型	別紙図面より 356.4	356.4	356	式
岩用アンカー設置(横)	セメントアンカー(横) 岩部用 D38(M36)×1200 Znメッキ	5.00	5.0	5	m2
岩用アンカー設置(吊)	セメントアンカー(吊) 岩部用 D29(M27)×1000 Znメッキ	5.00	5.0	5	本
土砂用アンカー設置(横)	土圧板アンカー(横) 土砂部用 114.3φ×4.5t-2130 Znメッキ	1.00	1.0	1	本
土砂用アンカー設置(吊)	A型ロケットアンカー(吊) 土砂部用 114.3φ×4.5t-2130 Znメッキ	4.00	4.0	4	本
支柱設置(岩用)	H=2.5～3.5m	4.00	4.0	4	本
				基	
構造物撤去工					
落石雪施設撤去					
ワイロフ・金網撤去		別紙図面より 390.0	390.0	390	m2
吊降ろし	(ワイロフ・金網) ラフテクレン車25t吊	別紙図面より 390.0	390.0	390	m2
ホケット支柱撤去		別紙図面より 7.0	7.0	7	本
吊降ろし	(ホケット支柱) ラフテクレン車25t吊	別紙図面より 7.0	7.0	7	本
運搬処理工					
現場発生品運搬		別紙数量計算 1935.15 / 1000 = 1.94	1.9	1.9	t

本 工 事 数 量 集 計 表

No. 2

[illegible]

[illegible]

開口型ポケット式落石防護網工 数量計算書

長浜市木之本町川合 地内

ORN-S-4.0型 G 標準型

(1) 金網 4.0φ × 50 × 50

有効架設面積

	(高さ)	(施工長)	
A =	8.70 m ×	3.00 m	= 26.10 m ²
	8.30 m ×	3.00 m	= 24.90 m ²
	8.20 m ×	3.00 m	= 24.60 m ²
	8.30 m ×	3.00 m	= 24.90 m ²
	8.70 m ×	3.00 m	= 26.10 m ²
	8.75 m ×	3.00 m	= 26.25 m ²
	8.45 m ×	3.00 m	= 25.35 m ²
	8.45 m ×	3.00 m	= 25.35 m ²
	8.75 m ×	3.00 m	= 26.25 m ²
	8.70 m ×	3.00 m	= 26.10 m ²
	8.30 m ×	3.00 m	= 24.90 m ²
	8.20 m ×	3.00 m	= 24.60 m ²
	8.30 m ×	3.00 m	= 24.90 m ²
	8.70 m ×	3.00 m	= 26.10 m ²

$$\Sigma A = 356.40 \text{ m}^2$$

金網使用数量

$$A = 356.40 \times 1.15 = 409.86 \text{ m}^2$$

(2) 吊ロープ 3×7 G/O 16φ

支柱吊ロープ

$$L = 10 \text{ m} \times 4 \text{ 本} = 40.0 \text{ m}$$

中間吊ロープ

$$L = 10 \text{ m} \times 5 \text{ 本} = 50.0 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 90.0 \text{ m}$$

$$L = 90.0 \times 1.05 = 94.5 \text{ m}$$

(3) 縦ロープ 3×7 G/O 16φ

$$L = 9.00 \text{ m} \times 4 \text{ 本} = 36.00 \text{ m}$$

$$8.50 \text{ m} \times 2 \text{ 本} = 17.00 \text{ m}$$

$$8.40 \text{ m} \times 5 \text{ 本} = 42.00 \text{ m}$$

$$8.20 \text{ m} \times 4 \text{ 本} = 32.80 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 127.8 \text{ m}$$

$$L = 127.8 \times 1.05 = 134.1 \text{ m}$$

(4) 縦補強ロープ 3×7 G/O 12φ

$$L = 8.75 \text{ m} \times 2 \text{ 本} = 17.50 \text{ m}$$

$$8.70 \text{ m} \times 4 \text{ 本} = 34.80 \text{ m}$$

$$8.45 \text{ m} \times 2 \text{ 本} = 16.90 \text{ m}$$

$$8.30 \text{ m} \times 4 \text{ 本} = 33.20 \text{ m}$$

$$8.20 \text{ m} \times 2 \text{ 本} = 16.40 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 118.8 \text{ m}$$

$$L = 118.8 \times 1.05 = 124.7 \text{ m}$$

(5) 横ロープ 3×7 G/O 18φ

$$\begin{array}{lcl} \text{最上段} & 1 \text{ 本} & \\ & (\text{控長}) & \\ L = 42.00 \text{ m} + & 20.00 \text{ m} & = 62.00 \text{ m} \end{array}$$

$$\begin{array}{lcl} \text{二段目以降} & 2 \text{ 本} & \\ & (\text{控長}) & \\ L = 84.00 \text{ m} + & 20.00 \text{ m} & = 104.00 \text{ m} \end{array}$$

$$\Sigma L = 166.0 \text{ m}$$

$$L = 166.0 \times 1.05 = 174.3 \text{ m}$$

最上段	
(控長)	
L = 42.00 m +	20.00 m = 62.00 m
$\Sigma L = 62.00 \text{ m}$	
二段目以降	
(控長)	
L = 42.00 m +	10.00 m = 52.00 m
42.00 m +	10.00 m = 52.00 m
$\Sigma L = 104.00 \text{ m}$	

(6) 横補強ロープ 3×7 G/O 12φ

$$L = 42.00 \text{ m} \times 1 \text{ 本} = 42.00 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 42.0 \text{ m}$$

$$L = 42.0 \times 1.05 = 44.1 \text{ m}$$

(7) クロスクリップ

クロスクリップ(大) 4.5t×60×75

縦ロープ		支柱部		
15本 ×	4個 -	4箇所	=	56 個
縦補強ロープ				
14本 ×	3個		=	42 個
$\Sigma N =$				98 個

クロスクリップ(小) 3.2t×60×60

縦補強ロープ				
14本 ×	1個		=	14 個
$\Sigma N =$				14 個

(8) 三方クリップ (大)

中間吊ロープ	端末		
5本 ×	1箇所	=	5 個

(9) 巻付グリップ

E型(端末用)18φ用-1350

横ロープ 3本 ×	端末 2箇所	=	6 本
			Σ N = 6 本

E型(端末用)16φ用-1200

吊ロープ 7本 ×	端末 2箇所	=	14 本
吊ロープ 2本 ×	端末 1箇所	=	2 本
縦ロープ 15本 ×	端末 2箇所	=	30 本
			Σ N = 46 本

R型(パイプ用)16φ用-1385

吊ロープ 2本 ×	端末 1箇所	=	2 本
			Σ N = 2 本

E型(端末用)12φ用-800

縦補強ロープ 14本 ×	端末 2箇所	=	28 本
横補強ロープ 1本 ×	端末 2箇所	=	2 本
			Σ N = 30 本

(10) 結合コイル 4.0φ × 70 × 300

縦ロープ 15本 ×	12個 (1スパン6m当り8個 × 1) (1スパン3m当り4個 × 1)	=	180 個
上段横ロープ スパン数 14 ×	1スパン3m当り8個 8個 × 1本	=	112 個
横ロープ スパン数 14 ×	1スパン3m当り4個 4個 × 2本	=	112 個
縦補強ロープ 14本 ×	12個 (1スパン6m当り8個 × 1) (1スパン3m当り4個 × 1)	=	168 個
横補強ロープ スパン数 14 ×	1スパン3m当り4個 4個 1本	=	56 個
			Σ N = 628 個

(11) パイプ式ターンバックル J&E 25φ × 350

支柱吊ロープ部 4箇所 +	中間吊ロープ部 5箇所	=	9 本
最上段横ロープ部 1箇所 ×	アンカー接続部 2箇所	=	2 本
			Σ N = 11 本

(12) ターンバックル取付金具

D38用(50×175)岩部用

最上段横ロープ部

1箇所 = 1 個

Σ N = 1 個

土砂部用(大)

最上段横ロープ部

1箇所 = 1 個

中間吊ロープ部

2箇所 = 2 個

Σ N = 3 個

岩部用(小)

中間吊ロープ部

3箇所 = 3 個

Σ N = 3 個

(13) アンカー

支柱吊ロープ用アンカー

D29(M27) × 1000 岩部用 … 2 本

114.3 φ × 4.5-2130 土砂部用 … 2 本

中間吊ロープ用アンカー

D29(M27) × 1000 岩部用 … 3 本

114.3 φ × 4.5-2130 土砂部用 … 2 本

横ロープ用アンカー

D38(M36) × 1200 岩部用 … 5 本

114.3 φ × 4.5-2130 土砂部用 … 1 本

(14) 支柱

支柱(岩部用)落石衝撃補強付

H=3.0 H-125 × 125 × 6.5 × 9-2931 … 2 本

H=3.5 H-125 × 125 × 6.5 × 9-3431 … 2 本

(15) 支柱付属品

岩部用

ピンボルト M30×120	4 ×	2 =	8個
ピンボルト M24×230	4 ×	1 =	4個
横ロープ取付Uボルト M16×60×90 2W.4N付	4 ×	2 =	8個
岩用支柱ベースプレート PL-19t×200×400 2PL-19t×150×180	4 ×	1 =	4基
セメントアンカー D25(M24)×1000	4 ×	2 =	8本

ポケット式落石防護網撤去工
長浜市木之本町川合 地先

名 称	仕 様 ・ 寸 法	単 位	撤去数量	単位重量	総重量(kg)
金網(Z-GS3・ナックル)	3.2φ×50×50	m ²	448.50	2.6	1,166.10
パイプ式ターンバックルJ&E	22φ×325	本	12	2.4	28.80
クロスクリップ(小)セット	3.2t×60×60	個	62	0.2	12.40
結合コイル	3.2φ×50×300	個	531	0.1	53.10
巻付グリップ(E型) 端末用	14φ用-1100	本	45	1.0	45.00
巻付グリップ(E型) 端末用	12φ用-800	本	16	0.6	9.60
ワイヤロープ	N 3×7 G/O 14φ	m	376.5	0.7	263.55
TPH支柱(h=2.5)	H-100*100*6*8-2600	本	2	46.9	93.80
TPH支柱(h=3.0)	H-100*100*6*8-3100	本	3	55.4	166.20
岩部用支柱ベースプレート	19t×378×150	基	7	13.8	96.60
合計					1,935.15